

酒田市 松山文化伝承館
真下慶治記念室 平成25年度 展示案内



眺海の森から 1992年 80P 酒田市

真下慶治素描展

～パステル・クレヨン・鉛筆他～

4月12日(金) ▶ 6月9日(日)

最上川 I

6月12日(水) ▶ 9月8日(日)

最上川 II

9月13日(金) ▶ 11月10日(日)

真下慶治記念美術館 館蔵品展

平成26年
11月13日(水) ▶ 2月16日(日)

最上川 III

平成26年
2月19日(水) ▶ 4月13日(日)

酒田市松山文化伝承館

〒999-6832 山形県酒田市字新屋敷 36-2

TEL 0234-62-2632 FAX 0234-62-2638 E-mail densho@city.sakata.lg.jp

開館時間◆9:00～16:30 休館日◆月曜日(但し祝日の場合は翌日)・12月29日～1月3日

入館料◆一般350円/高校・大学生250円/小中学生100円 団体20名以上◆一般280円/高校・大学生200円/小中学生90円

◇洋画家 真下慶治について



戸沢村 津谷アトリエ

真下慶治は、母なる河「最上川」をライフワークに作品を描き続けた洋画家です。

最上川中流の戸沢村に生まれ、生涯にわたって、ふるさとの四季折々の最上川を源流から河口まで数多く描きました。晩年(昭和63年)は松山にアトリエを構え、活動の拠点としました。

真下慶治 経歴

- 1914 大正3 戸沢村津谷 医師 真下元雄・母 キンの次男として生る
- 1931 昭和3 新荘中学(新庄北高)卒業
文化学院美術部入学 石井柏亭・有鳥生馬の指導を受ける
- 1934 6 文化学院卒 二科研究所に入る
- 1937 9 第1回 一水会「船川港」「港風物B」入選
- 1940 15 紀元二千六百年奉祝美術展「雪最上川」イタリア政府買上
- 1944 19 文部省戦時特別美術展「最上川浅春」招待出品
- 1946 21 第1回 日展「最上川冬景」特選文部省買上
第2回 日展「雪景」特選
- 1949 24 最上川と鮭川の合流点河畔に仮画室を建てる
- 1956 31 山形市小白川に新居とアトリエを建て転居
- 1958 33 第4回 茂吉文化賞 受賞
- 1957 42 第10回 新日展「最上川霽」菊花賞受賞
- 1968 43 山形大学 教授となる
- 1971 46 日展 審査員(以後3回 審査員)
山形県村山市大淀にアトリエを建てる
- 1978 53 大淀アトリエ増築
- 1986 61 日展 評議員となる
- 1988 63 山形県飽海郡松山町にアトリエを建てる
一水会 常任委員となる
- 1992 平成4 第7回 小山敬三美術賞受賞
- 1993 5 79歳 逝去 第55回 一水会「冬の河畔」絶筆

◇真下慶治記念室

真下慶治の作品を主に常設展示しています。



◇作品の一部紹介



1



3



2

- 1. 冬の最上峡 1992 50F 戸沢村高屋
- 2. 最上川浅春 1992 10F 酒田市(庄内橋)
- 3. 夏の最上峡 1984 20F 戸沢村高屋

山形県村山市

真下慶治記念美術館



〒995-0054 山形県村山市大淀 1084-1

TEL 0237-52-3195 FAX 0237-55-2152

「真下慶治 公式ホームページ」検索

平成25年度 酒田市松山文化伝承館のご案内

<企画展示>

- 出羽松山藩の絵図展 4月12日(金) ▶ 6月16日(日)
- 小林一男絵画展 6月21日(金) ▶ 9月8日(日)
- 松山に残る文人・政治家の足跡 9月13日(金) ▶ 12月1日(日)

阿部次郎生誕130年

平成26年

- 阿部家のひとびと〜次郎とその兄弟たち〜 12月7日(土) ▶ 2月11日(火)
- まつやまのお雛様〜酒田雛街道〜 2月15日(土) ▶ 4月6日(日)

<常設展示>

- 第一展示室 松山藩の歴史と文化に関係した資料を常設展示
- 第二展示室 松山出身の哲学者・阿部次郎をはじめ、郷土出身の人物の業績を常設展示



【高速道路】山形道 酒田ICより車で30分
【JR】羽越西線 余目駅より車で10分